読響

YOMIKYO 60 Yrs. 1962–2022

鮮烈！マサトが振る「運命」
苦悩を乗り越え、歓喜へ。

BEETHOVEN 5

クラシック音楽界を切り拓く新時代のクリエイター

指揮 **鈴木優人**（指揮者／クリエイティヴ・パートナー）

Associate Conductor & Creative Partner= MASATO SUZUKI

J.S.バッハ（ウェーベルン編）
「音楽の捧げもの」から 6声のリチェルカーレ
J.S.BACH (arr. WEBERN): Ricercar a 6 from "Musikalisches Opfer"

モーツァルト
ピアノ協奏曲第24番 ハ短調 K.491
MOZART: Piano Concerto No. 24 in C minor, K. 491

ベートーヴェン
交響曲第5番 ハ短調 作品67 **「運命」**
BEETHOVEN: Symphony No. 5 in C minor, op. 67

MOZART 24

欧州で旋風を巻き起こす15歳の天才ピアニスト

ピアノ **アレクサンドラ・ドヴガン**

Piano= ALEXANDRA DOVGAN

読売日本交響楽団 第6回 川崎マチネーシリーズ

2022 9.28 水 14:00
ミューザ川崎シンフォニーホール
S ¥6,000　A ¥5,000

Kawasaki Matinée Series No. 6
Wed. 28 Sep. 2022, 14:00
Muza Kawasaki Symphony Hall

読響チケットセンター
0570-00-4390（10時–18時・年中無休）

©読響

©Irina Schymchak

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成：文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
協力：ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）

指揮
鈴木優人
（指揮者／クリエイティヴ・パートナー）

マルチな才能で新時代を切り拓く気鋭。2020年4月から読響指揮者／クリエイティヴ・パートナー。東京芸術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。指揮者として国内外の楽団と共演するほか、鍵盤楽器奏者としても活躍している。13年から調布国際音楽祭のエグゼクティブ・プロデューサー。18年にバッハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）首席指揮者に就任。BCJオペラシリーズのプロデュースを務め、20年の「リナルド」などで高く評価された。22年には、「オルフェオとエウリディーチェ」で新国立劇場に指揮者として初登場。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演中。齋藤秀雄メモリアル基金賞など受賞多数。昨年3月に芸術選奨文部科学大臣新人賞、今年1月に渡邉曉雄音楽基金音楽賞を受賞。

©読響

ピアノ
アレクサンドラ・ドヴガン

巨匠ピノックやソコロフらが絶賛し、欧州の音楽界を賑わす新星。2007年生まれ。5歳でモスクワ音楽院入学。クライネフ国際コンクールはじめ数々の国際コンクールで入賞し、その演奏が世界中に衝撃を与える。18年マリインスキー国際ピアノ音楽祭のオープニングを飾る。これまでにピノック、ドゥダメル、コープマン、大野和士ら著名な指揮者のもと、ザルツブルク・モーツァルテウム管、マーラー室内管、ストックホルム・フィル、バルセロナ響などと共演するほか、ベルリン・フィルハーモニーホール、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ザルツブルク音楽祭など欧州各地の殿堂で次々とデビューを果たし、メディアでも絶賛されている。今回初来日を果たし、読響初登場を飾る。

©Irina Schymchak

衝撃。鈴木優人が振る鮮烈なる《運命》

15歳の天才少女ドヴガンがモーツァルトで共演！

八面六臂の活躍を見せる指揮者／クリエイティヴ・パートナーの鈴木優人が登場。“クラシック音楽の王道”とも呼べるバッハ、モーツァルト、ベートーヴェンを取り上げ、平日の午後を鮮やかに彩ります。

今回、メインとなるのはベートーヴェンの交響曲「運命」。言わずと知れた、交響曲史に燦然（さんぜん）と輝く名曲中の名曲です。有名な「運命の動機」が畳みかけるように展開する第1楽章に始まり、終楽章では勝利のフィナーレが輝かしく響き渡ります。苦難を乗り越え歓喜に至るドラマは、いつまでも色あせない魅力を持ち、時代を超えて私たちの心を惹きつけて止みません。鈴木の歯切れ良いタクトは、鮮烈なリズムを鋭く描き出し、豊潤なサウンドで興奮のクライマックスを築き上げるでしょう。クラシック音楽界の気鋭が作り上げるドラマティックな「運命」にご期待ください。

前半は、ピアノの天才少女ドヴガンが登場し、モーツァルトの傑作協奏曲を披露します。モーツァルトの協奏曲のなかでも短調で書かれた数少ない一曲で、哀しみのなかに透き通るような美しさを湛えています。公演時15歳となるドヴガンは、驚くべき正確さと麗しさを備えた音で伝説の巨匠ソコロフも「成熟した個性」と絶賛するほど。一昨年、昨年とコロナ禍で叶わなかった初来日をついに果たし、ザルツブルク音楽祭はじめヨーロッパの聴衆を席巻させた実力を惜しみなく発揮するでしょう。新たな“神童”による天衣無縫の響きをご堪能ください。

幕開けには、バッハ／ウェーベルン編の「音楽の捧げもの」からリチェルカーレを。バッハの幾重にも絡み合うポリフォニーが、オーケストラの多彩な音色を帯びてプリズムのような光を放ちます。古典から近現代まで精通する鈴木のマルチな才能が煌めくでしょう。

午後のひととき、極上の演奏で名曲をお楽しみください。

読売日本交響楽団 第6回 川崎マチネーシリーズ

2022年9月28日（水）14時開演

ミューザ川崎シンフォニーホール 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 Tel. 044-520-0100

S ¥6,000／A ¥5,000

●JR「川崎」駅中央改札より徒歩3分 ●京浜急行「京急川崎」駅中央口改札より徒歩8分

学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます（要学生証／25歳以下）。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 ■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。 ［読響ホームページ］https://yomikyo.or.jp/

お申し込み お問合せ	読響チケットセンター 0570-00-4390 ＊10時−18時・年中無休	読響チケットWEB http://yomikyo.pia.jp/ ＊座席選択可／チケット郵送料無料
プレイガイド	ミューザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200 http://muza.pia.jp/ ＊10時−18時	